



第1回真の農政改革実現対策委員会を開催

道農連は25日、第1回真の農政改革実現対策委員会を開催し、「担い手経営安定法改正案(経営所得安定対策)」及び「多面的機能発揮促進法案(日本型直接支払)」の国会審議に向けた要請内容をまとめた。具体的には主食用米を生産条件不利補正対象農産物に位置付けることや、多面的機能の価値評価の有償化などを求めることとし、4月9～10日に中央行動を実施することを決めた。また、農林水産業・地域の活力創造プランの改訂及び次期食料・農業・農村基本計画の策定に向けた政策提言案を示し、今後、地区組織討議を経て5月下旬にとりまとめ、国や国会議員等に働きかけていくとした。

各部門別対策委員会を開催

道農連は7日、米・水田農業対策委員会を開催し、平成26年産米水田水張り面積の確保対策、基本農政対策、アジア・アフリカ支援米作付運動などについて協議した。

17日には、酪農・畜産対策委員会を開催。春闘：酪農・畜産対策運動の取組みについて協議した他、「平成26年度取引乳価交渉など生乳共販対策」についてホクレン酪農部と意見交換を実施。

18日には、畑作・野菜対策委員会を開催し、基本農政対策や麦の需給調整対策等について協議した。また、野菜価格安定制度に係る増量計画などについて道庁農政部農産振興課と意見交換を実施した。

原発のない北海道の実現を求める全道100万人署名提出

北海道平和フォーラムや脱原発・クリーンエネルギー市民の会(共同代表：山田富士雄道農連委員長など5人)などで構成する「さようなら原発1000万人アクション北海道実行委員会」は3月14日、原発のない北海道の実現を求める全道100万人署名「63万8,666筆(道農連集約1万1,886筆)」を高橋はるみ知事に対して提出した。

3月の活動記録(上記以外)

- 6日 てん菜協会企画調整専門部会
- 12日 北海道農業再生協議会第2回通常総会
北海道「農」ネットワーク事務局会議
- 20日 道農業青色申告会事務局会議
- 25日 北海道てん菜協会第4回理事会
北海道TPP問題連絡会議「TPP説明会」
- 26日 TPP学習会(食・水・みどり道民の会、連合北海道主催)

今後の活動予定

- 4/9・10 基本農政・TPP対策中央行動
- 4/11 道農業青色申告会監査及び役員会
- 4/15 天北地区農民連盟定期総会
てん菜協会企画調整専門部会
- 4/16～20 TPP国際シンポジウム 訪韓
- 4/17 道農業青色申告会第5回定期総会
- 4/23 「農」ネットワーク『第1回野菜教室』
- 4/25 「農」ネットワーク『第2回野菜教室』

詳しくは、「北海道農村新聞」(年間購読料1,800円・税込)をご覧ください。
お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局(011-241-5416)まで